

誰もが安全・安心に暮らせる社会に向けて

# 認知症サポーター養成 累計 1万人 受講

イトーヨーカドー

2020/10/7

イトーヨーカドー HLDGS.

CSR アクション

イトーヨーカドーでは、誰もが安全・安心に暮らせる社会に向けて認知症サポーターの養成を2015年より本格的に取り組んでいます。講座受講により認知症を正しく理解し、接客応対など日々の業務に活かすこと、そして従業員の介護離職防止を目的に受講を促進しています。イトーヨーカドーで働く従業員の大半の方が地元のお住まいになっている市民です。正しい知識を業務だけでなく、家に帰ったら一市民として活かしていただければと考えています。講座受講だけでなく地域包括支援センターの定期的な情報交換などを通じて店舗インフラを活用した相談会などのイベントも実施しています。

今後も地域に寄り添い、地域に根差したお店づくりを進めてまいります。



イトーヨーカドー シスター 大森 中村 有紀子

## 『お客様から選ばれるお店であり続けること』

従業員一人ひとりが「誠実と信頼」という経営理念を  
理解・実践し、常に変化するお客様のニーズに対応します

認知症サポーター人数  
累計：10,090人

※2020年10月7日現在



感染防止対策を行い講座を実施しています。



### 関連情報

社会・環境の取り組みをご紹介「CSRアクション」：<https://www.itoyokado.co.jp/company/iycsr/action.html>